

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会員名簿

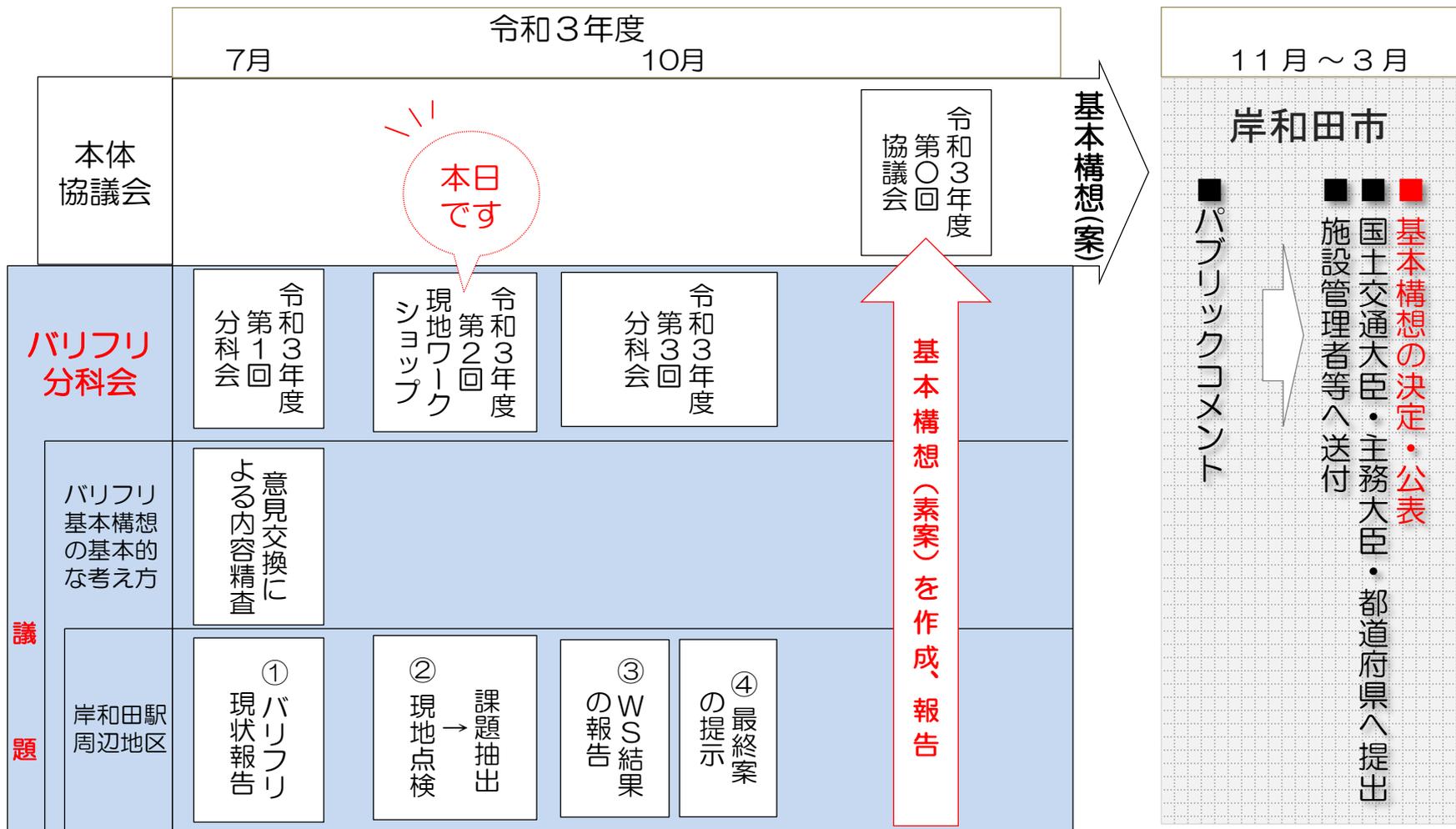
令和3年7月14日現在

所属・職名	氏名	備考
大阪市立大学 名誉教授	日野 泰雄	分科会長
岸和田市福祉部福祉政策課 課長	鈴木 覚	
岸和田市福祉部障害者支援課 課長	長谷川 真紀	
岸和田市魅力創造部観光課 課長	船橋 恵子	
岸和田市まちづくり推進部都市計画課 課長	山田 俊晴	
岸和田市まちづくり推進部建設指導課 課長	日下 敬三	
岸和田市まちづくり推進部住宅政策課 課長	松下 英俊	
南海電気鉄道株式会社 鉄道営業本部 えぎまち計画推進部 課長	小出 泰弘	
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 企画課 地域共生室 担当室長	井上 典彦	
南海イグハス南部株式会社 取締役 支配人	讃井 聡	
国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所 事業対策官	林 茂視	
大阪府岸和田土木事務所 建設課 課長	北川 信治	
岸和田市建設部建設管理課 課長	河畑 俊也	
岸和田市建設部高架事業・道路整備課 課長	奥野 光好	
岸和田市建設部水とみどり課 課長	深井 淳	
大阪府岸和田警察署 交通課 課長	長谷川 雄一	
岸和田市旭校区長	岡田 龍雄	
岸和田市常盤校区長	大嶋 正義	
岸和田市春木校区長	宇口 保雄	
岸和田市城北校区長	小林 琢	
岸和田市八木北校区長	根来 敏朗	
岸和田市中央校区長	中出 登	
岸和田市東光校区長	上野 靖弘	
岸和田市老人クラブ連合会 副会長	安野 啓藏	
岸和田市身体障害者福祉会 副会長	羽室 純一	
岸和田市視覚障害者協会 理事	川西 英次	
岸和田市聴覚障害者福祉会 副会長	葛迫 直人	
国立和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授	伊勢 昇	
国土交通省近畿運輸局 大阪運輸支局 首席運輸企画専門官（総務企画）	中西 克之	
国土交通省近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長	大塚 賢太	
大阪府都市整備部 交通戦略室 交通計画課 課長	岡部 哲久	
オブザーバー 大阪府住宅まちづくり部建築指導室 建築企画課福祉のまちづくりグループ 総括主査	井阪 環	

(敬称略 順不同)

■ 本体協議会 と **バリアフリー基本構想分科会** の進行イメージ

【南海本線岸和田駅周辺地区】



岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会

現地点検ワークショップ(南海本線岸和田駅周辺地区)

参加者のみなさまへ

内容

1 現地点検ワークショップの概要	1
2 現地点検について	2
3 意見の交換・整理について	13
4 ワークショップ後の基本構想策定の流れ	15
5 注意事項	16

1 現地点検ワークショップの概要

1-1 開催日時

2021年7月30日（金）

13：30～

1-2 開催場所

岸和田市立福祉総合センター 3階 大会議室

1-3 現地点検ワークショップの目的

バリアフリー基本構想の検討にあたり、利用者の立場から現地を確認し、「南海本線岸和田駅周辺地区」におけるバリアフリー化に向けた課題抽出を行います。

そして、現地で指摘された課題及びバリアフリーに関する意見や意向等について意見交換いただき、「整備の基本指針（素案）」に示した内容を確認いただくことを目的とします。

主な内容は以下の通りです。

- ① バリアフリー化に向けた課題の抽出
- ② 参加者の共通認識の構築
- ③ 整備の基本指針（素案）の確認

2 現地点検について

2-1 点検ルート

3班に分かれ、班ごとに下表のルート及び項目について、チェックシートをもとに点検を行います。班ごとの詳細な点検箇所及びチェック項目は、7ページ以降に記載しています。

なお、今回の現地点検では、岸和田駅周辺地区のすべての生活関連経路を点検することはできませんが、後日「意見シート(資料3)」にて、ご意見等がございましたらお知らせください。

テーマ		ルート (目安の時間)
整備の基本指針(素案)の確認		
1班	経路、駅舎・駅前広場	商店街(昭和大通り)(10分) → 南海岸和田駅(20分)
2班	都市公園	宮の池公園(30分)
3班	経路	岸和田駅西停車場南線 → 岸和田港塔原線 → 沼岸城線 → 岸城町5号線 → 岸和田城前

全体スケジュール

	1班	2班	3班
	商店街(昭和大通り)、 南海岸和田駅	宮の池公園	岸和田駅から 岸和田城までの経路
	9名	9名	8名
13:00	受付開始		
13:30	福祉総合センター集合、事前説明		
14:00	南海岸和田駅へ移動(徒歩)	宮の池公園へ移動(バス)	移動(徒歩) 点検開始
14:20	点検開始	点検開始	
14:30			↓
14:40	↓	↓	点検終了
15:00	点検完了	点検完了	
15:20	移動(徒歩)	移動(徒歩)	だんじり会館Pより移動(バス)
15:30	福祉総合センター集合		
15:45	ワークショップ開始		
17:00	閉会・解散		

2-2 参加者

班分け及び各委員の役割は以下のとおりです。班分け及び各委員の役割については、当日の時間の都合上あらかじめ決めております。不都合のある場合は事務局スタッフまでお申し付けください。

なお、事務局スタッフとして市街地整備課若しくは国際航業㈱の職員が現地点検において、補助誘導のため各班に同行しますので、何かございましたらお声掛けください。

1 班：商店街（昭和大通り）、南海岸和田駅

所属・職名	氏名	役割
岸和田市まちづくり推進部都市計画課 課長	山田 俊晴	★リーダー
岸和田市まちづくり推進部住宅政策課 課長	松下 英俊	サブリーダー
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 企画課 地域共生室 担当室長	井上 典彦	記録
南海リングバス南部株式会社 取締役 支配人	讃井 聡	記録
岸和田市福祉部福祉政策課 課長	鈴木 覚	点検
南海電気鉄道株式会社 鉄道営業本部 えきまち計画推進部 課長	小出 泰弘	点検
岸和田市中央校区長	中出 登	点検
岸和田市視覚障害者協会 理事	川西 英次	点検
岸和田市聴覚障害者福祉会 副会長	葛迫 直人	点検

事務局スタッフ（補助・誘導：岸和田市 北出、国際航業 小笠原）

2班：宮の池公園

所属・職名	氏名	役割
岸和田市建設部高架事業・道路整備課 課長	奥野 光好	★リーダー
岸和田市福祉部障害者支援課 課長	長谷川 真紀	サブリーダー
岸和田市建設部水とみどり課 課長	深井 淳	記録
国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所 事業対策官	林 茂視	点検
大阪府岸和田警察署 交通課 課長	長谷川 雄一	記録
岸和田市東光校区長	上野 靖弘	点検
岸和田市老人クラブ連合会 副会長	安野 啓藏	点検
岸和田市身体障害者福祉会 副会長	羽室 純一	点検
国立和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授	伊勢 昇	点検

事務局スタッフ（補助・誘導：岸和田市 笠谷、国際航業 西）

オブザーバー 井阪 環（大阪府住宅まちづくり部建築指導室建築企画課福祉のまちづくりグループ 総括主査）

3班：岸和田駅から岸和田城までの経路

所属・職名	氏名	役割
岸和田市まちづくり推進部建設指導課 課長	日下 敬三	★リーダー
岸和田市魅力創造部観光課 課長	船橋 恵子	サブリーダー
大阪府岸和田土木事務所 建設課 課長	北川 信治	記録
岸和田市建設部建設管理課 課長	河畑 俊也	記録
大阪市立大学 名誉教授	日野 泰雄	点検
国土交通省近畿運輸局 大阪運輸支局 首席運輸企画専門官（総務企画）	中西 克之	点検
国土交通省近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長	大塚 賢太	点検
大阪府都市整備部 交通戦略室 交通計画課 課長	岡部 哲久	点検

事務局スタッフ（補助・誘導：岸和田市 高橋、国際航業 上村）

各委員の役割

役割	担当する内容
①リーダー サブリーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・引率、課題点の確認、タイムキープをお願いします。 ・意見とりまとめ時には、進行を行ってください。その際、できるだけ班内の全員の方が発言できるようにお願いします。
②点検	<ul style="list-style-type: none"> ・点検するルート、施設内を歩きながら、気になった点や課題点、意見を出してください。点検箇所・項目は、チェックシートを参考にしてください。 ・特に気になる点については、写真撮影係の方に撮影してもらってください。
③記録	<ul style="list-style-type: none"> ・班内で出される課題点を聞き取り、チェックシートに記録してください。 ・各委員の発言内容をチェックシートに記録してください。自由意見がたくさんあるようであれば、チェックシート裏面等を使って記録してください。

2-3 点検箇所

バリアフリー整備の基本指針（素案）の確認として、現地点検は、現状でバリアのある箇所のほか、望ましい整備が行われている箇所についても確認をお願いします。

テーマ	整備の基本指針（素案）の確認	点検箇所
1班	経路、駅舎・駅前広場 ・バリアフリールートでの配慮 ・情報案内設備での配慮 等	(1) 商店街内の移動 (2) エレベーター・階段の利用 (3) 情報案内設備について
2班	都市公園 ・園路及び広場での配慮 ・車いす利用者への配慮 ・案内表示に関する配慮 等	(1) 案内表示の状況等の確認 (2) 公園内園路 (3) 公園内の明るさ
3班	経路 ・移動の配慮 ・来街者向けの案内表示での配慮 ・石畳舗装の確認 等	(1) 駅から主要施設までの移動 (2) 情報案内設備について (3) 石畳舗装による歩車分離について

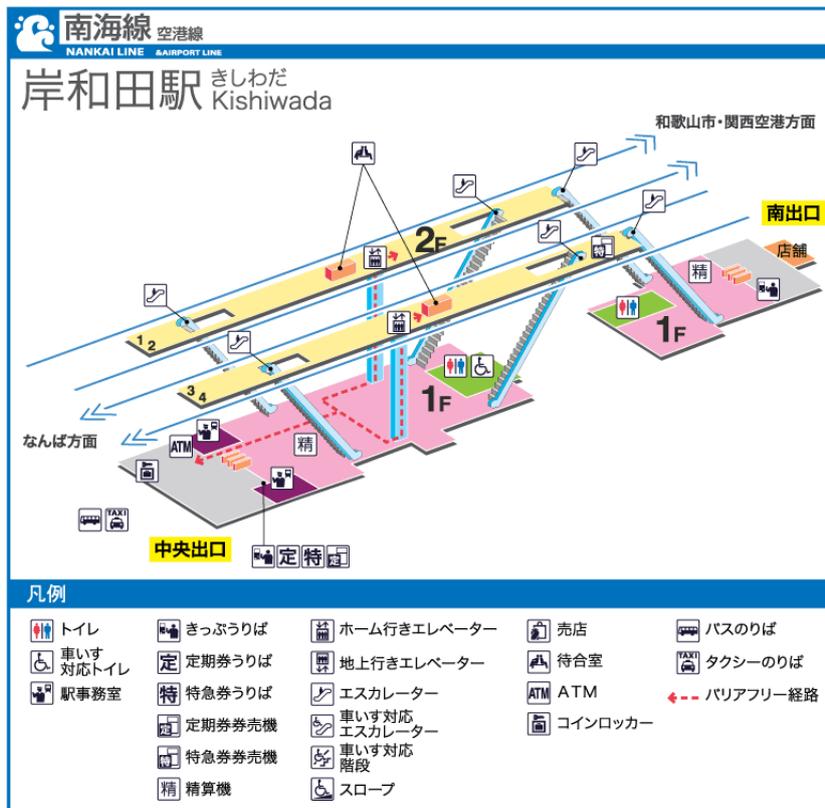
1班

(1) 商店街内の移動 (2) エレベーター・階段の利用 (3) 情報案内設備について
商店街(昭和大通り)



出典) 地理院タイルに点検経路等を追記して作成

南海岸和田駅



出典) 南海電鉄 HP

2班

- (1) 経路・駐車場から宮の池公園までの移動（案内表示の状況等の確認）
- (2) 公園の園路（主要エリアへの移動）・公園内の明るさ

宮の池公園



出典) 地理院タイルに点検経路等を追記して作成

2-4 点検方法

(1) 点検の方法

点検するルートを歩きながら、気になった点や、課題点、意見を班内で話し合い、チェックシートに記録してください。点検箇所・項目は、「整備の基本指針（素案）」を念頭に、チェックシートに沿って行ってください。特に気になった箇所（課題のある箇所、望ましい整備が行われている箇所）では、写真を撮影しますので、事務局スタッフにお声がけください。

(2) 現地点検のところがまえ

- ① 普段の生活（買い物など）でどの道をどのように歩いているか思い出してください。
- ② 「どうすれば道路環境が良くなるか」という視点で歩いてください。
（例：高齢者、車いす使用者、視覚障害の人（全盲、弱視）、聴覚障害の人、妊婦、小さな子供連れの人、松葉杖の人、大きな荷物を持った人、市外から来た人 etc）
- ③ 駅の周りに来る様々な目的を想定してください。個別の施設の使いやすさだけでなく、その目的を果たすための一連の行動を想像してください。
- ④ いろいろな場面を想定してください。（例：災害時、雨の日、暑い夏、寒い冬、お店の開いていない早朝・深夜や定休日、人の多い通勤時間帯、手に荷物を持っているとき、とても疲れているとき etc）

(3) こんなところをみてください（点検する項目）

歩きづらい／歩きやすい、危ない／安全、使いづらい／使いやすいといった場所について、以下に示す4つのキーワードをもとに確認して下さい。

- ① 歩きづらいところ ⇔ 歩きやすいところ
（段差がある・無い、凹凸がある・無い 等）
- ② 困ったところ・危ないところ ⇔ 安全なところ
（道路・通路が狭い・広い、誘導ブロックがはがれている・わかりやすい、信号がみづらい・みやすい 等）
- ③ 使いづらいところ ⇔ 使いやすいところ
（階段に手すりが無い・ある、スロープの勾配がきつい・ゆるい 等）
- ④ その他

(1) チェックシートの記録方法

チェックシートは、点検用地図（対象施設平面図・ルート図）と、各項目のチェックシートから構成されています。チェックシートの項目は、以下に基づき作成しています。

- 公共交通移動等円滑化基準（国土交通省省令）
- 道路移動等円滑化基準（国土交通省省令）
- 都市公園移動等円滑化基準（国土交通省省令）
- 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める規則（国家公安委員会規則）
- 公共交通機関の旅客施設に関する 移動等円滑化整備ガイドライン 旅客施設編（令和元年10月、国土交通省）
- 道路の移動円滑化整備ガイドライン（平成23年8月、財団法人国土技術研究センター）
- 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン【改訂版】（平成24年3月、国土交通省）
- 大阪府福祉のまちづくり条例ガイドライン（令和2年3月改訂版、大阪府）

【点検用地図記入例】

指摘箇所にしるしをつけておいてください。

岸和田市地域公共交通協議会/バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 1班チェックシート

【南海岸和田駅】
(1) エレベーター・階段の利用 (3⑤) (2) 情報案内設備 (1②④)

凡例

トイレ	きっぷうりば	ホーム行きエレベーター	売店	バスのりば
駅内トイレ	定期券うりば	地上行きエレベーター	待合室	タクシーのりば
駅事務室	特急券うりば	エスカレーター	ATM	パリアフリー経路
	定期券券売機	車いす対応	コインロッカー	
	特急券券売機	エスカレーター		
	精算機	車いす対応		
		階段		
		スロープ		

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。
 ■点検して感じたことについて、あてはまる項目に☑チェックしてください
 記入例

点検して感じたこと	
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい	
<input type="checkbox"/> 狭い	
<input type="checkbox"/> その他 ()	

■その他の意見等については【 その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

岸和田市地域公共交通協議会/バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 2班チェックシート

【宮の池公園】
(1) 経路・駐車場から宮の池公園までの移動（案内表示の状況等の確認）
(2) 公園の園路（主要エリアへの移動・公園内の明るさ）

出典) 地理院タイルに点検経路等を追記して作成

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。
 ■点検して感じたことについて、あてはまる項目に☑チェックしてください
 記入例

点検して感じたこと	
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい	
<input type="checkbox"/> 狭い	
<input type="checkbox"/> その他 ()	

■その他の意見等については【 その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

【チェックシート記入例】

点検箇所ごと／路線ごとに
チェックシートがあります

国ガイドライン等の基準が
書かれています

現状について書かれていま
す

点検して感じたことについ
て、あてはまる項目にチェ
ックしてください（必須）

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
現地点検ワークショップ 2班チェックシート

1. ●宮の池公園

チェック 項目	状 況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現 状	
出入口			
幅	●120cm 以上 ・(車止めを設ける場合、1以上の間隔は 90cm 以上)	・出入口の幅 100cm ・車止めあり ●	<input type="checkbox"/> 通りやすい ● <input type="checkbox"/> その他 (●)
園 路			
幅	・180 cm 以上 ・(やむを得ない場合は、車いすが転回できるようにした上で、120 cm 以上)	・280cm	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導 ブロック	・転落するおそれのある場所には、柵等と適切に組み合わせ敷設	・駐車場から便所にかけて、誘導ブロック(点状・線状)あり	<input type="checkbox"/> 識別しやすい <input type="checkbox"/> 目的の箇所まで行きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
明るさ	・樹木の適正管理等による、園路の明るさの確保(基本構想)	・樹木は適正に管理され、園路の明るさは保たれている	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
駐車場			
車いす 使用者 駐車場	・適正な配置が ・表示が適正に設置されているか(基本構想)	・配置されている ・白線で表示があるが、一部消えかけている	<input type="checkbox"/> 識別しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()

特記事項があれば、
記入してください。

その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

自由意見があれば記入してください。欄が足りない場合は、チェックシート裏面を利用してください。

3 意見の交換・整理について

1) 班ごとに、南海本線岸和田駅周辺地区におけるバリアフリー化に向けた課題を意見交換してください。(10分)

- ・課題は、赤い付箋に記入し、「とりまとめシート」に貼り付けてください。
- ・現地点検で指摘のあった内容（解決すべき点、望ましい整備が行われていた点）を、内容・種類別に整理してください。
- ・（個別箇所への指摘・要望は、後日アンケートにご記入ください）
- ・意見がまとまらない場合は、必ずしも1つにまとめなければならないというわけではありません。相反する複数の意見を挙げていただいても構いません。

・バリアフリー化に向けた課題
解決すべき点

記入例
「～な配慮が必要」「～になっている」

・現状の整備
望ましい整備が行われていた点

記入例
「～な配慮がされている」「～が良い」

2) 1) で整理した課題に対する配慮事項を検討してください。(15分)

- ・配慮事項は、整備の基本指針(素案)の各項目に対し、「①誰の」「②どのような移動(動作)を実現するため」「③どのような整備を目指すか/どのような施策を図るか」を検討してください。
- ・どうすれば利用者にとって使いやすくなるのかという視点から、なるべく多様な意見に配慮して、今後の整備に向けた意見を交換、整理してください。
- ・望ましい整備が行われていた点については、どうすれば持続できるかという視点から、意見を交換、整理してください。

・利用者の視点からの意見
どうすれば使いやすくなるか

記入例
「～があると分かりやすい」「～が必要」

・課題改善に向けた考え方
どのような整備を目指すか
どのような施策を図るか

「～を検討する」「～を行う」「～を図る」

3) 整理された意見を統括係により発表してください。(各班約5分程度)

発表内容に関して、他の班からも意見や質問をお願いします。(各班約3分程度)

(計50分程度)

○班

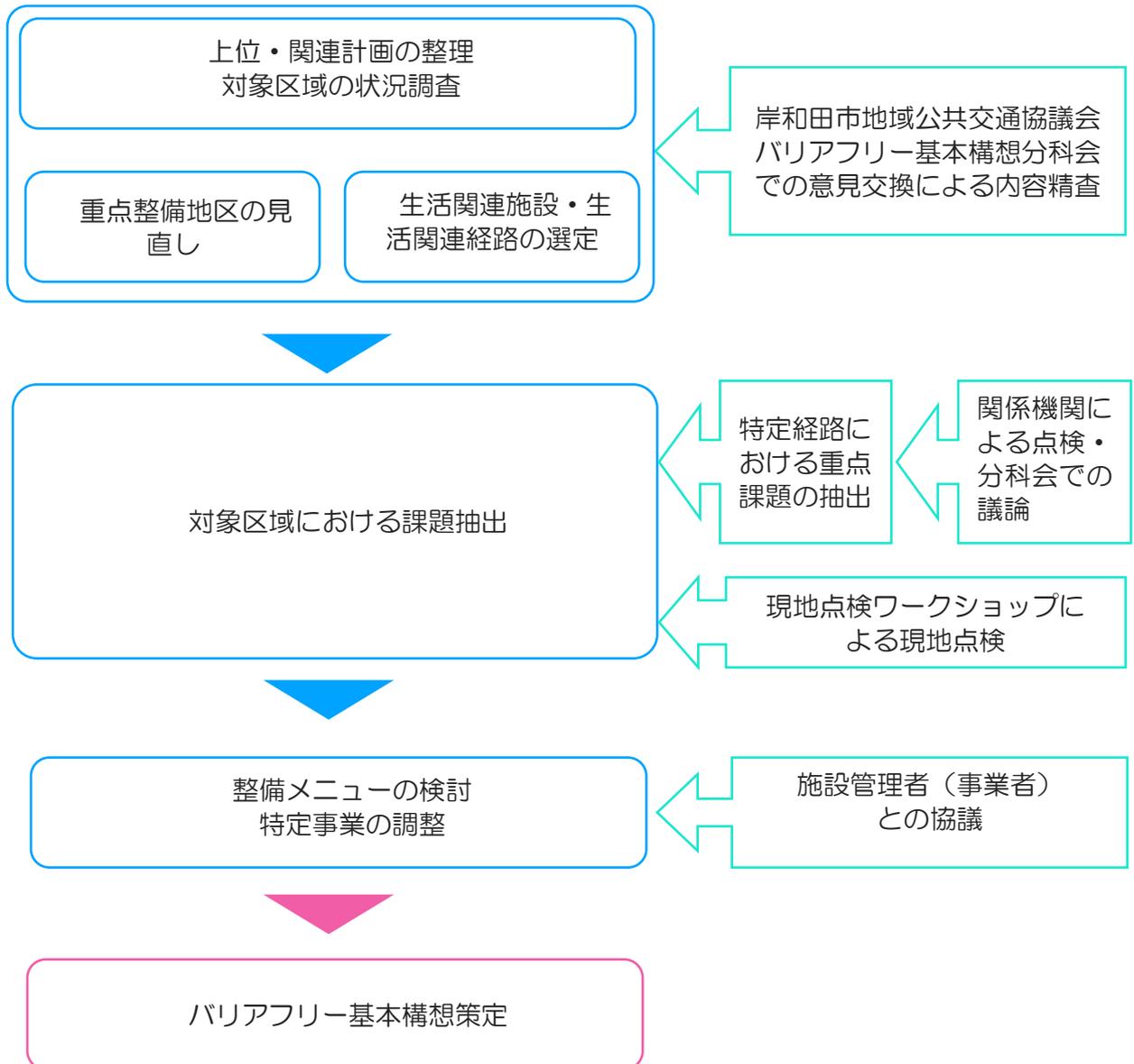
箇所	バリアフリー化に向けた課題 ・ 望ましい整備が行われていた点	課題に対する配慮事項
誘導ブロック	誘導ブロックが、駅から施設まで引かれていて、わかりやすい	現状に応じて、誘導ブロックの設置内容を検討する
歩道	歩道上で、自転車が走っていると危ないので、事故防止の対応が必要	交通マナーの向上を図る（とくに、近隣小学校での教室を行うなど）
横断防止柵	歩道と車道との境界がわかりづらい箇所があるので、誤って車道に出ることの無いよう対策が必要	段差や柵、注意案内による表示が必要

図 ワークシート（イメージ）

4 ワークショップ後の基本構想策定の流れ

前回までのバリアフリー基本構想分科会で意見交換を行った対象区域の状況、今回の現地点検ワークショップで確認いただいた「整備の基本指針」を踏まえ、事業の種類別に対象施設（整備箇所）、事業者、整備項目、実施する事業、事業の実施時期等についてバリアフリー基本構想に記載します。

バリアフリー基本構想に特定事業を定めた場合、その施設管理者は、特定事業計画の作成とこれに基づく事業実施の義務が課せられます。そのため、バリアフリー整備するもののうち特定事業に位置づける内容について事業者と調整の上定めることとします。



5 注意事項

常に安全性を念頭に点検にあたっていただき、健康状態及び周辺状況(安全・環境・天候等)への配慮を最優先にお願いいたします。

①体調不良について

体調不良の場合は、すぐに事務局スタッフにお知らせください。

新型コロナウイルス感染拡大防止および出席者の安全確保にご協力ください。

- ・ 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒の徹底をお願いします
- ・ 以下に該当する場合はご出席をお控えください
 - ご自宅で検温いただき、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）
 - 息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ、咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合、過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合。

また、**熱中症予防**のため、下記の対策をお願いします。

- ・ 涼しい服装、日傘や帽子の利用
- ・ 少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・ できる限り、日陰を利用した調査実施
- ・ 水分・塩分補給（のどが渇いていなくてもこまめに水分補給）

②雨天時の対応

雨天時は雨除け可能な場所を見つけ、その場所を拠点として点検を行うようにしてください。点検困難な天候時は、点検を中止します。

③交通安全への配慮

交通ルールを遵守し、安全に配慮して点検を行ってください。時間の制約の中での作業となりますが、安全第一での行動をお願い致します。

万が一、事故やトラブルが発生した場合は、速やかに状況(誰(何)が、いつ、どこで、どうした)を事務局スタッフに報告してください。

④ホーム上での注意（1 班）

列車と接触することのないよう、またホーム上から転落することのないよう、**プラットフォーム上での作業はホーム中央部から行う**ようにしてください。ホーム中央部からの目視点検を基本とし、危険が伴うような測量・点検行為は絶対に行わないでください。

とくに、電車の往来時は作業を一時中断し、ホーム中央部で立ち止まって待機してください。

現地点検ワークショップ 1班チェックシート

【商店街（昭和大通り）】

(1) 商店街内の移動 (①②)



■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。

■点検して感じたことについて、あてはまる項目にチェックしてください
記入例

点検して感じたこと
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい
<input type="checkbox"/> 狭い
<input type="checkbox"/> その他 ()

■その他の意見等については【その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

1. 商店街（昭和大通り）

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m（その他の道路） （やむを得ない場合は当分の間1.5mとすることができる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間規制（8時～22時）による間は自転車歩行者専用道路 ・駐車、駐輪あり 	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> 交通規制により歩行空間が確保されている <input type="checkbox"/> その他（ ）
舗装	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造（透水性舗装） ・平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装ではない 	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
勾配	<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向 1%以下（やむを得ない場合は 2%以下） ・縦断方向 5%以下（やむを得ない場合は 8%以下） 	<ul style="list-style-type: none"> ・勾配なし 	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
誘導ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色または該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点に誘導ブロック設置あり（黄色） 	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他（ ）

その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

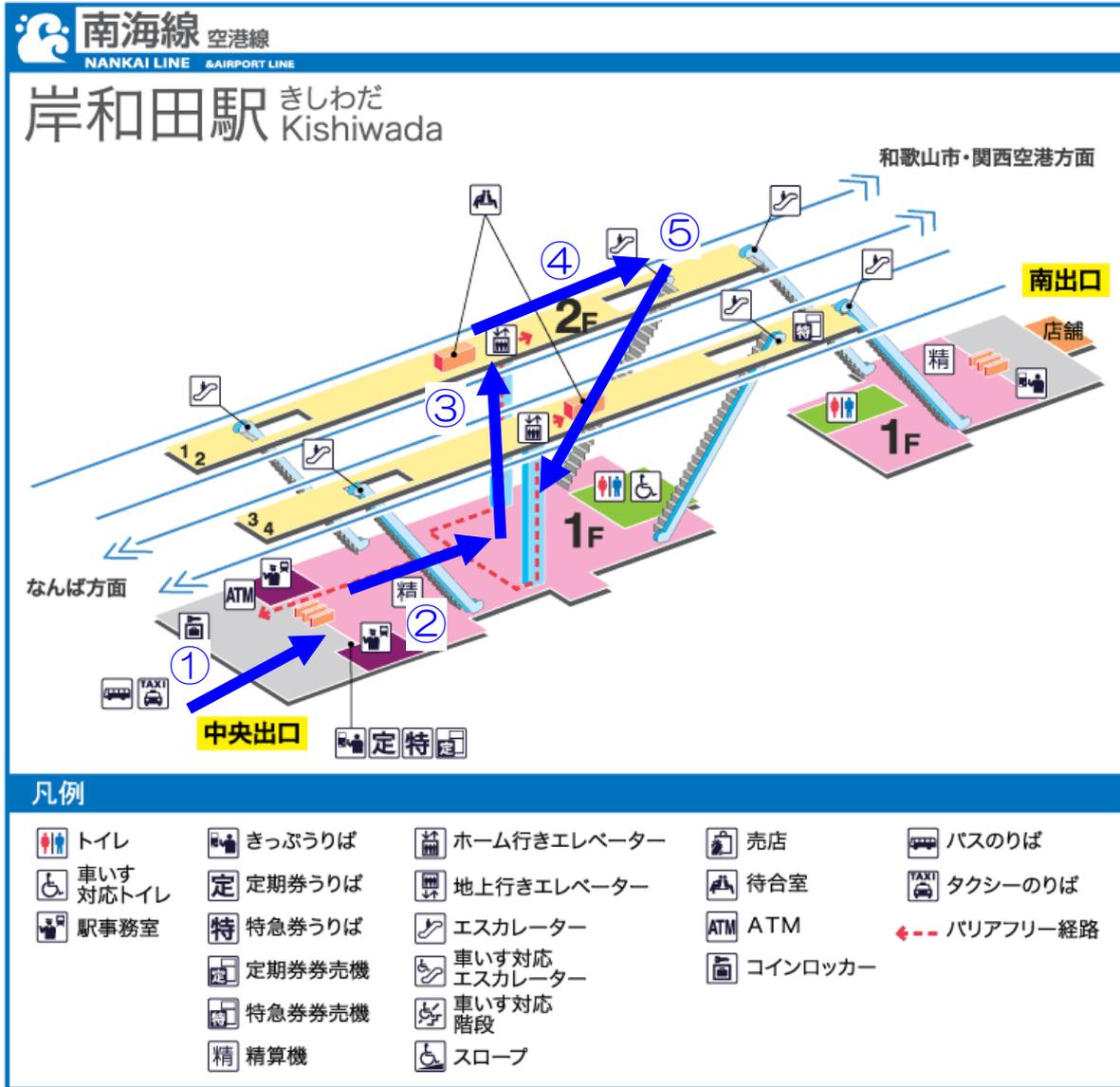
2. 交差点（五軒屋町）

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
青信号時間	—	—	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 長い <input type="checkbox"/> 短い <input type="checkbox"/> その他（ ）
押しボタンの位置	—	・視覚障害者用信号機	<input type="checkbox"/> 押しやすい <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> その他（ ）
音声	—	・視覚障害者用信号機	<input type="checkbox"/> 聞き取りやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
灯火	—	・LED	<input type="checkbox"/> 識別しやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
誘導ブロック	・歩道等の横断歩道接続部等に設置する	・誘導ブロック設置あり（黄色）	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他（ ）
その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）			

現地点検ワークショップ 1班チェックシート

【南海岸和田駅】

(2) エレベーター・階段の利用 (3)(5) (3) 情報案内設備 (1)(2)(4)



■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。

■点検して感じたことについて、あてはまる項目にチェックしてください
記入例

点検して感じたこと
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい
<input type="checkbox"/> 狭い
<input type="checkbox"/> その他 ()

■その他の意見等については【その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

1. 改札口・案内設備

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
改札口と周辺			
幅	・有効幅 80cm 以上の拡幅改札口を1つ以上	・団体専用開口部 200cm 以上あり ・自動改札 90cm あり	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
券売機	・車いす対応機がある ・視覚障害者、聴覚障害者等の問い合わせに対応可能	・車いす対応機あり ・中央改札口には 駅係員常駐、他はインターホンで対応可能	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> 使いやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
案内設備等			
案内設備	・案内所の設置 ・駅舎総合案内板を触知案内板とする	・案内所あり (中央改札口) ・改札前に音声触知図あり	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)			

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

2. 通路

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
幅	・120cm以上	・120cm以上あり	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
舗装材	・滑りにくい	・滑りにくい	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	・黄色または該当ブロックを容易に認識できる色	・黄色誘導ブロック(点状、線状)あり	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
明るさ	・高齢者や弱視者の移動等円滑化に配慮し、十分な明るさを確保する	・十分に明るい	<input type="checkbox"/> 明るい <input type="checkbox"/> その他 ()
段	・やむを得ず設ける場合、傾斜路設置	・段差等なし	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
手すり	・可能な限り設置	・無し	<input type="checkbox"/> 握りやすい <input type="checkbox"/> 高さがちょうどよい <input type="checkbox"/> その他 ()
空中突出物	・床から2m程度の高さまでの間に天井、壁から突起物を設けない(やむを得ない場合、高さ110cm以上の柵の設置や進入防止策を講ずる)	・空中突出物無し	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)			

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

3. エレベーター

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
出入口	・ 80cm 以上	・ 80cm 以上	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
手すり	・ 戸のある面以外の側面(左右)に設ける	・ 左右に手すりあり	<input type="checkbox"/> 握りやすい <input type="checkbox"/> 高さがちょうどよい <input type="checkbox"/> その他 ()
鏡	・ 出入口同方向(1つ)の場合、出入口の状況を把握できるように設置する	・ 設置あり	<input type="checkbox"/> 確認しやすい <input type="checkbox"/> 使いやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
操作ボタン	・ 開閉時間延長機能あり ・ 車いす使用者が円滑に使用できる操作盤を設置する	・ 開閉時間延長機能あり ・ 車いす使用者用操作盤あり	<input type="checkbox"/> 使いやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
かごの大きさ	・ 幅 140cm 以上、奥行き 135cm 以上	・ 幅 130cm、奥行き 140cm	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
点字表示	・ 視覚障害者が容易に操作できる構造	・ 点字表示あり	<input type="checkbox"/> 使いやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
音声案内	・ 到着階及び戸の閉鎖を知らせる設備を設ける	・ 到着階及び戸の開閉音声案内あり	<input type="checkbox"/> 聞きとりやすい <input type="checkbox"/> 音量がちょうどよい <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)			

4. プラットホーム・案内設備

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
案内設備	・電車接近の音声、案内設備	・音声、案内設備 いずれもあり	<input type="checkbox"/> わかりやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
転落時の安全確保	・転落時の安全確保措置として、緊急ボタン等を設置する	・緊急ボタンあり	<input type="checkbox"/> 使い方がわかりやすい <input type="checkbox"/> 安全が確保されている <input type="checkbox"/> その他（ ）
その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）			

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 1班チェックシート

5. 階 段

チェック項目	状 況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現 状	
形状	・回り階段と なっていない	・回り階段となっ ていない	<input type="checkbox"/> 上り下りしやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
手すり	・両側に設置	・両側に手すりあり	<input type="checkbox"/> 握りやすい <input type="checkbox"/> 高さがちょうどいい <input type="checkbox"/> その他 ()
手すり への 点字表示	・視覚障害者で も利用可能と なるよう、手 すり端部への 点字表示	・点字あり	
点状 ブロック	・階段の上下端 に接近する部 分、踊り場に近 接する部分に 敷設する	・点状ブロックあり	<input type="checkbox"/> 位置がわかりやすい <input type="checkbox"/> 内容がわかりやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
段鼻	・滑りにくい仕 上げである ・周囲の部分と 色の明度、色相 又は彩度が大き い	・滑りにくい仕上 げ ・黄色で明確化さ れている	<input type="checkbox"/> 上り下りしやすい <input type="checkbox"/> 識別しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
踏み面の 仕上げ	・滑りにくい	・滑りにくい	<input type="checkbox"/> 上り下りしやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
明るさ	・階段には照明 設備を設ける	・照明設備あり	<input type="checkbox"/> 明るい <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）			

★ 自由意見

自由意見（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

現地点検ワークショップ 2班チェックシート

【宮の池公園】

- (1) 経路・駐車場から宮の池公園までの移動（案内表示の状況等の確認）
- (2) 公園の園路（主要エリアへの移動）・公園内の明るさ



出典) 地理院タイルに点検経路等を追記して作成

■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。

■点検して感じたことについて、あてはまる項目にチェックしてください
記入例

点検して感じたこと
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい
<input type="checkbox"/> 狭い
<input type="checkbox"/> その他 ()

■その他の意見等については【その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 2班チェックシート

1. 宮の池公園

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
出入口			
幅	<ul style="list-style-type: none"> ・120cm以上 ・(車止めを設ける場合、1以上の間隔は90cm以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口の幅100cm ・車止めあり 	<input type="checkbox"/> 通りやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
園路			
幅	<ul style="list-style-type: none"> ・180cm以上 ・(やむを得ない場合は、車いすが転回できるようにした上で、120cm以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・280cm 	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・転落するおそれのある場所には、柵等と適切に組み合わせ敷設 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場から便所にかけて、誘導ブロック(点状・線状)あり 	<input type="checkbox"/> 識別しやすい <input type="checkbox"/> 目的の箇所まで行きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
明るさ	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の適正管理等による、園路の明るさの確保(基本構想) 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木は適正に管理され、園路の明るさは保たれている 	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
駐車場			
車いす使用者駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な配置か ・表示が適正に設置されているか(基本構想) 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置されている ・白線で表示があるが、一部消えかけている 	<input type="checkbox"/> 識別しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)			

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 2班チェックシート

2. 区画整理南部 24 号線

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	・ 3.5m (歩行者交通量の多い道路)、2m(その他の道路) (やむを得ない場合は当分の間 1.5mとすることができる)	・ 歩道なし	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
舗装	・ 雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造(透水性舗装) ・ 平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ	・ 透水性舗装ではない	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
勾配	・ 横断方向 1%以下 (やむを得ない場合は 2%以下) ・ 縦断方向 5%以下 (やむを得ない場合は 8%以下)	・ 勾配なし	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	・ 黄色または該当ブロックを容易に認識できる色	・ 誘導ブロックなし	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)			

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 2班チェックシート

3. 岸和田駅東停車場線

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	・ 3.5m (歩行者交通量の多い道路)、2m(その他の道路) (やむを得ない場合は当分の間1.5mとすることができる)	・ 245cm	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
舗装	・ 雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造(透水性舗装) ・ 平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ	・ 透水性舗装ではない	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
勾配	・ 横断方向 1%以下 (やむを得ない場合は 2%以下) ・ 縦断方向 5%以下 (やむを得ない場合は 8%以下)	・ 横断方向 1%、 縦断方向 4%	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	・ 黄色または該当ブロックを容易に認識できる色	・ 誘導ブロック敷設あり (黄色)	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)			

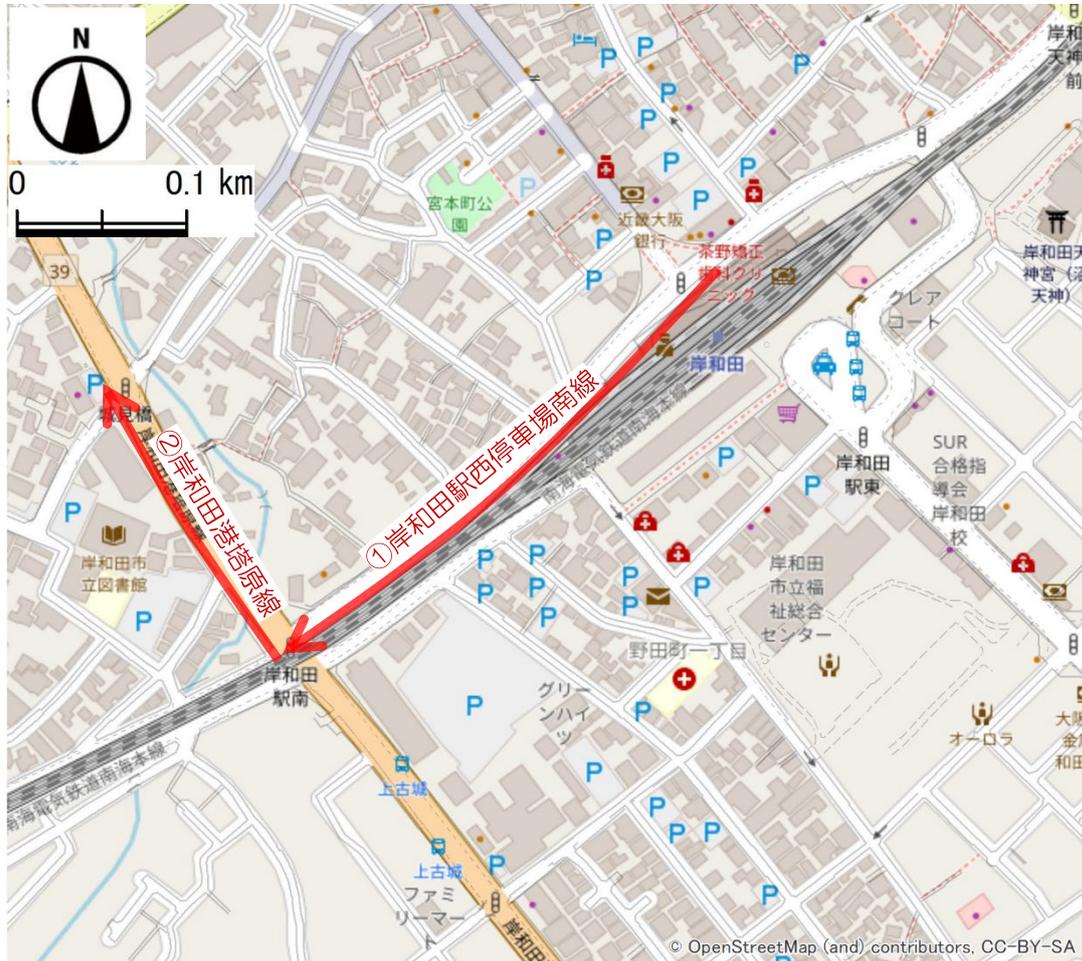
★ 自由意見

自由意見（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

現地点検ワークショップ 3班チェックシート

【岸和田駅～岸和田城】

(1) 駅から主要施設までの移動 (2) 情報案内設備について



■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。

■点検して感じたことについて、あてはまる項目にチェックしてください
記入例

点検して感じたこと
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい
<input type="checkbox"/> 狭い
<input type="checkbox"/> その他 ()

■その他の意見等については【その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

1. 岸和田駅西停車場南線

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m(その他の道路) (やむを得ない場合は当分の間1.5mとすることができる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・両側歩道あり ・最小幅員 110 cm 	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他 ()
舗装	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造(透水性舗装) ・平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装ではない 	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
勾配	<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向 1%以下 (やむを得ない場合は 2%以下) ・縦断方向 5%以下 (やむを得ない場合は 8%以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし 	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色または該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点部に誘導ブロックあり(黄色) ・交番まで誘導ブロック敷設あり(黄色) 	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他 ()
案内標識	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な箇所には、高齢者、障害者等が見やすい位置に、必要な施設の案内標識を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> 案内標識が必要 <input type="checkbox"/> その他 ()
その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）			
（この欄は空欄です）			

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

2. 岸和田港塔原線

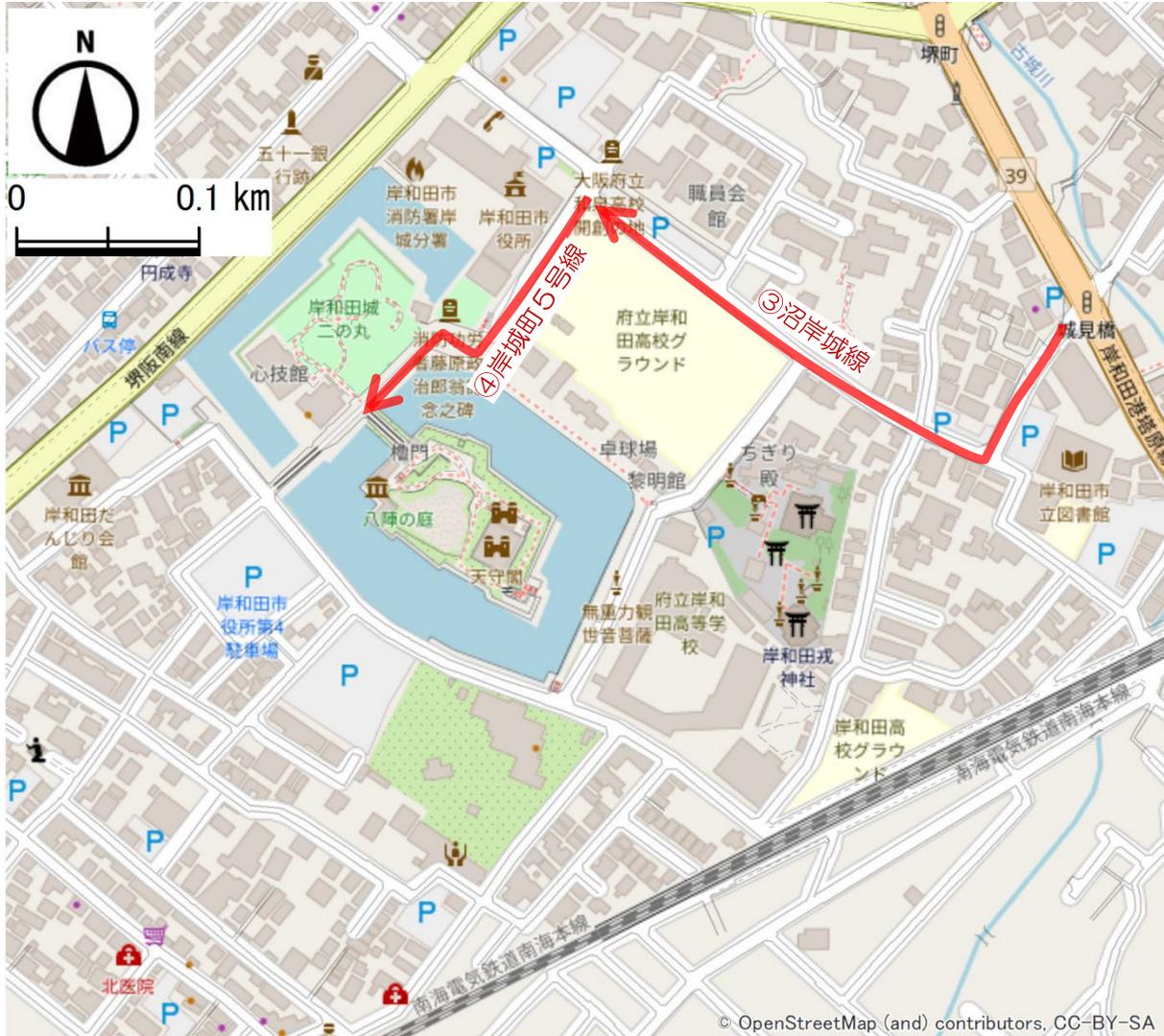
チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m（その他の道路）（やむを得ない場合は当分の間1.5mとすることができる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道あり ・歩道内に電柱等あり 	<input type="checkbox"/> 広くてよい <input type="checkbox"/> 狭い <input type="checkbox"/> その他（ ）
舗装	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造（透水性舗装） ・平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装ではない 	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
勾配	<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向1%以下（やむを得ない場合は2%以下） ・縦断方向5%以下（やむを得ない場合は8%以下） 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし 	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他（ ）
誘導ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色または該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点部に誘導ブロックあり 	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他（ ）
案内標識	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な箇所には、高齢者、障害者等が見やすい位置に、必要な施設の案内標識を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> 案内標識が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）

その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

現地点検ワークショップ 3班チェックシート

【岸和田駅～岸和田城】

- (1) 駅から主要施設までの移動 (2) 情報案内設備について
 (3) 石畳舗装による歩車分離について



■施設や設備が、あらゆる人にとって移動しやすいもの・使いやすいものとなっているかを点検してください。

■点検して感じたことについて、あてはまる項目に☑チェックしてください
 記入例

点検して感じたこと
<input checked="" type="checkbox"/> 広くてよい
<input type="checkbox"/> 狭い
<input type="checkbox"/> その他 ()

■その他の意見等については【その他 ()】または【その他特記事項】欄に記入して下さい。

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

3. 沼岸城線

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m（歩行者交通量の多い道路）、2m(その他の道路) (やむを得ない場合は当分の間1.5mとすることができる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・石畳舗装による歩行空間の明確化がなされている 	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> 適切に維持管理されている <input type="checkbox"/> 車両の速度が抑制されている <input type="checkbox"/> 周辺の景観と調和している <input type="checkbox"/> その他 ()
舗装	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造(透水性舗装) ・平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・石畳舗装 	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
勾配	<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向1%以下(やむを得ない場合は2%以下) ・縦断方向5%以下(やむを得ない場合は8%以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし 	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色または該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他 ()
案内標識	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な箇所には、高齢者、障害者等が見やすい位置に、必要な施設の案内標識を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> 案内標識が必要 <input type="checkbox"/> その他 ()

その他特記事項（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会
 現地点検ワークショップ 3班チェックシート

4. 岸城町5号線

チェック項目	状況		点検して感じたこと
	ガイドライン	現状	
歩道幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5m(歩行者交通量の多い道路)、2m(その他の道路) (やむを得ない場合は当分の間1.5mとすることができる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・石畳舗装による歩行空間の明確化がなされている ・岸和田城前面は、歩車共存道路となっている 	<input type="checkbox"/> 歩きやすい <input type="checkbox"/> 適切に維持管理されている <input type="checkbox"/> 車両の速度が抑制されている <input type="checkbox"/> 周辺の景観と調和している <input type="checkbox"/> その他 ()
舗装	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水を地下に円滑に浸透させることができる構造(透水性舗装) ・平坦で滑りにくく、水はけの良い仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・石畳舗装 	<input type="checkbox"/> 滑りにくい <input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
勾配	<ul style="list-style-type: none"> ・横断方向1%以下(やむを得ない場合は2%以下) ・縦断方向5%以下(やむを得ない場合は8%以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題なし 	<input type="checkbox"/> 移動しやすい <input type="checkbox"/> その他 ()
誘導ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色または該当ブロックを容易に認識できる色 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<input type="checkbox"/> 容易に認識できる <input type="checkbox"/> その他 ()
案内標識	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な箇所には、高齢者、障害者等が見やすい位置に、必要な施設の案内標識を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<input type="checkbox"/> 分かりやすい <input type="checkbox"/> 案内標識が必要 <input type="checkbox"/> その他 ()

その他特記事項 (他施設でも今後の整備に活用できそうな点)

★ 自由意見

自由意見（他施設でも今後の整備に活用できそうな点）

「現地点検ワークショップ（南海本線岸和田駅周辺地区）」 意見シート

本日点検対象外の箇所や発言できなかった内容、後日思いついた課題などがありましたら、このシートに記入の上、8月13日迄にFAXまたはE-mailでお送り下さい。

箇所	ご意見

提出先

岸和田市市街地整備課：笠谷、北出

電話 072-423-9656

FAX 072-437-9171

E-mail shiseibi@city.kishiwada.osaka.jp

会 議 録

名 称	令和3年度（2021年度）第1回岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会									
開催日時 及び場所	令和3年7月1日（木）午後2時30分～午後4時00分 岸和田市立福祉総合センター 3階大会議室									
出席者 委員 26名 うち 出席 25名 代理 1名	日野	鈴木	長谷川(真)	船橋	山田	日下	松下	小出	児嶋	讃井
	○	○	代理	○	○	○	○	○	○	○
	林	北川	河畑	奥野	深井	長谷川(雄)	岡田	大嶋	宇口	小林
	○	○	○	○	○	欠	/	/	/	/
	根来	中出	上野	安野	羽室	川西	葛迫	伊勢	中西	大塚
	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	岡部									
○										
<p>オブザーバー 大阪府住宅まちづくり部建築指導室建築企画課福祉のまちづくりグループ 井阪総括主査</p> <p>事務局（まちづくり推進部市街地整備課） 高橋課長、笠谷交通政策担当主幹、北出、笹本</p>										
傍 聴 者	0名									
<p><<概要>></p> <p>■報 告</p> <p>① 全体事業計画と令和3年度分科会スケジュール</p> <p>② バリアフリー基本構想編の位置付け</p> <p>■案件</p> <p>① 南海本線岸和田駅周辺地区 重点整備地区の境界設定及び生活関連施設、生活関連経路の見直し</p>										
<p><<内容>></p> <p>■岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会の会議録について （会長） 会長より本日の会議録署名人として日下委員を指名</p>										
<p>報告</p> <p>①全体事業計画と令和3年度分科会スケジュール （事務局） 資料1を用いて説明</p> <p style="text-align: center;">～委員からの質問～</p> <p>（会長） ご質問等が無いようであれば報告①全体事業計画と令和3年度分科会スケジュールについては終えたい。</p>										
<p>②バリアフリー基本構想編の位置付け （事務局） 資料2を用いて説明</p> <p style="text-align: center;">～委員からの質問～</p> <p>（会長） 以前の交通バリアフリー基本構想より、法律も変わっている。関係者の責務として、鉄道事業者や道路管理者等だけでなく、国民・市民に責務があるということが明記されている。ハードの問題だけでなく、国民・市民の責務についても考えていただきたい。 先日もトラックが子どもたちの列に突っ込むという事故があり、こうした事故があると「ガ</p>										

ードレールを整備する」という話が出るが、全ての道路にガードレールをつけることは実質不可能である。その条件下で、安全を守るための取組みを皆さんで考えていただきたい。他の市の例では、道路が狭く拡幅もできないというところで、PTA や大学と連携し、通学時や高齢者の支援を行うということをも明記している。困った状況になったときの助け合いについても考えることが、我々の責務だと思う。

(委員) 全ての道路に手すりやガードレールをつけることは難しいと思うが、幼稚園・保育園周辺など、小さな子どもが通る道だけでも、整備ができないか。手すりをつけたり、幅が狭い場合は溝に蓋をかけたりするなど、少しでも歩行者が通りやすくできないか。

視覚障害者として細い道は危ないと思う。少しでも子どもの通り道を確保できるようにしてほしい。小さなところから始めて、大きく広げていけたらと思う。

(会長) 以前も亀岡の事故時に通学路の点検が全国的に行われた。その後、大津での保育園での事故があり、保育園の散歩経路の点検が行われた。今回も、同じような施設点検をしようとしているが、根源はドライバーの問題である。

先ほど「責務」と申し上げたが、地域で話し合いをして、「多少の不便があっても、子どもやお年寄りの安全のためにこういう対策をしましょう」と話がまとまるとよい。

ヨーロッパの歴史的都市では、石畳や石板で路面がでこぼこしているところが多いが、誰かが他の人を助けるということがバリアフリーとして定着している。どこでもフラットに整備するのではなく、助け合うことが一番の対策で、二番目・三番目が傾斜を無くすということである。必ずしも、ハード整備が一番というわけではない。

それぞれの条件で気づく点があると思うので、次回の点検ではそれぞれの立場からご覧いただきたい。

(委員) 資料 89 ページ・90 ページでは、歩道と車道を分離、交通規制の話がある。「安心して移動する」という話だと、自動車の速度を下げるという対策も考えられる。例えばイギリスでは、道路をくねらせて、自動車の速度が出ないようにしている。他に、路面を着色して、注意して走行しなければならないことを明確化している事例もある。

(会長) 日本ではどちらかというと交通規制というソフト対策から行われている。日本で行われている「ゾーン 30」は、規制のみである。ヨーロッパでは、エリアの入り口に対策をして、進入すべきでない車が入れないようにしているので、ハード対策も必要であると思う。

ただ、ランプを入れると車いすで通りにくくなったり、クランクや S 字に道路をゆがめると視覚障害の方が迷ってしまったりと、別の問題が出てくる。自動車を抑制する際に、車いすや視覚障害者などの通行にどれだけ影響があるかは併せて検討いただきたい。

(委員) 個人的な話だが、娘を幼稚園に送る際の道がすごく狭いうえに、通過する自動車の速度が速い。細い道が通学路・通園路の場合は、車止めの設置や、自動車の速度を抑制するような整備ができないか。

(会長) 自動車の速度を下げたり、通過交通を下げたりすることへの抑止・防止策はたくさんあるが、実現できるかどうかは地域の方の合意による。合意形成が図れるような仕組みや風土を作っていく必要がある。

バリアフリー基本構想を作成する際は、まちづくりとして地域で協力してやっていくために、市の特徴をアピールできるようにとお願いしている。例えば、東岸和田駅周辺は防災街区として整備されているので災害時のことを強調したり、春木駅周辺であれば商業施設があることをアピールしたりといったことである。

岸和田駅は岸和田市の中心で、観光客や来街者がいるので、住民以外へのバリアフリーを考えるなど、みなさんから提案いただきたい。

今ご指摘いただいたように、子どもや障害のある方が安心して通行できないようなところについては、段差の解消だけでなく、歩行空間をどう確保していくかも含めて、提案いただきたい。また、ハード対策を行った際に別の問題が起こることについて、みなさんに合意いただきたい。コミュニティ道路でランプが整備されても、段差を通る音がうるさいとの苦情で無くなってしまった例もある。本当に対策が必要なら、地域の方々から「騒音は我慢する」という話が出てきて成立する。自分事として考えて、提案いただきたい。

次回、ワークショップで現地を見ていただき、「基本構想の中身としてこういうものを付け加えられないか」ということも考えていただいて、提案いただきたい。

他に質問等無いようなので、確認いただいたということで、報告②バリアフリー基本構想の位置付けについては終えたい。

案件

① 南海本線岸和田駅周辺地区

重点整備地区の境界設定及び生活関連施設、生活関連経路の見直し

(事務局) 資料3を用いて説明

～委員からの質問～

(委員) 資料3-2の3ページ、右上にプラットホームの写真がある。黄色い点字ブロックは、ホーム端から何センチか、基準はあるのか。

(委員) 現在の規定では、ホームの端から点字ブロックの端まで80センチとなっている。古い基準で整備している駅もあるため、各駅で状況が異なるが、現在の基準は80センチである。

(委員) 基準に則って整備している。東岸和田駅など新しい駅は、基準に則った点字ブロック及び内方線を整備している。

(委員) 私は下肢障害で義足を使っており、点字ブロックの上を歩くことが怖いのだが、通勤ラッシュ時はやむを得ず点字ブロックの上を通る。駅によっては狭いと感じることがあるので、質問した。古い基準で狭くなっている場合は、余裕を持った位置に変更をお願いしたい。白杖を使われている方の転落事故が発生していることも考慮をお願いしたい。

(会長) 岸和田市だけの問題ではなく、大阪駅や尼崎駅など大きな駅で、後付けでエレベーターやエスカレーターを設置することでホームの空間が狭くなっている場合がある。あらゆる箇所にエレベーターを設置すると、何箇所も狭い場所ができてしまう。点字ブロックを敷設する箇所の基準も大事だが、エレベーターやエスカレーターがあるために点字ブロックが敷設できないというような、本末転倒なことが起こらないようにしてほしい。

十分な空間がある場合は80センチでよいが、プラットホームが広げられない限りは、限られた空間のやりくりを考えてほしい。それぞれの立場から、足らない部分を調整いただくことが大事なので、遠慮なく意見をいただきたい。

(委員) 資料3-3の3ページに、生活関連施設選定の考え方という表があり、旅客施設の一日の利用者数が3,000人以上と書かれているが、蛸地蔵駅、和泉大宮駅は、平成30年時点で3,000人に達していない。この人数は問題ないか。

(事務局) 現行の交通バリアフリー基本構想策定時も蛸地蔵駅は利用者数が少なく、3,000人以下だった。その際に、市内7駅の中で1駅だけ対象外とするのかという議論があり、特定旅客施設ではないが他の駅と蛸地蔵駅を同等に扱うという形で検討してきた。今回の見直しにあたって、和泉大宮駅も利用者が減っているが、引き続き対象としていきたいと考えている。

(会長) 岸和田駅という利用者数が多いところと蛸地蔵駅、和泉大宮駅をセットにしたエリアにすることで取り扱うという理解である。

(委員) 本日、南海電車を利用したが、車内に電光掲示板が無く、どこの駅にいるかが分からなかった。また、岸和田駅では、電光掲示板があるということが分かりにくかった。

(委員) 車内の案内については、新しい車両及びリニューアルした車両は、車内に案内をつけている。車両更新時にはそうした設備をつけていく。駅の掲示板は、パタパタする昔ながらの掲示板と、LEDで「電車が接近しています」と表示するものの2種類があるので、分かりにくいかもしれない。更新の際には、順次最新型にしていくが、現段階ではいつできるという計画は無い状態。

(会長) 適宜、更新いただけるとのことだと思う。

(委員) 資料2「その他の取組み状況」の中に、交通安全教室のことが書かれている。この交通安全教室は私も参加したが、3~4年前のもので、その後行われていない。この10年間で1回しか行われていない。継続性が無いものを載せられるのは心外である。

ハード面の問題は意見を出しやすいが、こういった問題は言いにくい。継続的な教育の取組みが必要で、例えば、免許証を持っている人に対しては、認知症の問題などもあり各種教習でカバーできる。そういった継続的な取組み、施策を入れていただきたい。

(事務局) 継続的な安全教室の実施・周知は重要と考えている。市と警察の共同で行っている取組みのため、今後継続的に取組めるのか、関係者と調整していきたい。

(会長) 一般的に、高齢者の方や子どもの交通安全教室は警察の所管で行われていることが多い。以

前私も、子どもの交通教育に取り組んでいたが、多くの小学校で交通安全教育に時間を取れないと言われた。なかなか、組織の仕組みの中に交通安全教育を入れられないという現状がある。

バリアフリー基本構想は、法律にそって策定するものだが、それだけで終わると地に足の着いたことができないので、みなさんの思いをできるだけ、伝える・広げることの重要性を明記いただきたい。

今のご意見のように、取組みが継続できていないような点をご指摘いただき、継続していくにはどうしたらいいのかを、次のステップとしてご提案いただきたい。

(会長) 経路について質問だが、岸和田駅から浪切ホールに行く商店街は、生活関連経路案に入っていない。これは、周辺に生活関連施設が無いからか。

(事務局) 昭和大通り(商店街)から、西側の岸和田港塔原線に変更する形で、道路管理者と協議中である。

(会長) 市民の方は商店街を歩くことの方が多いと思う。
以前の基本構想の際には、特定経路の規定により、商店街を入れにくかった。私が関わったものでは、「準特定経路」として位置づけされた例もある。

(事務局) 実際に市民の方が利用するのは商店街だと思うが、特定経路には入れられないのか。今回の法改正ではどのような扱いか。

昭和大通り(商店街)を経路とすることは、ルール上不可能ではない。いただいたご意見を踏まえ、岸和田港塔原線及び昭和大通りの経路選定について、「準特定経路」の考え方も含めて、検討を進めていきたい。

また、岸和田駅周辺は祭礼行事もあり、道路の形も地域の方の要望に合わせて整備している。岸和田駅から浪切ホールへのルートも、祭礼対応のルートとなっているため、併せて検討したい。

(会長) 普段利用されている中でのご意見があればぜひお願いしたい。
資料に書かれている生活関連経路案は協議中とのことだが、歩道幅員などは規定を満たしているものか。

(事務局) 全て満たしている状況ではなく、これから整備すべき路線も含まれている。

(会長) 経路として示されていても、実際にはバリアフリー化されておらず通れないことがある。それでは意味が無いので、経路が整備されるまでの代替経路を示すことができるように、お願いしたい。

他にご質問等が無いようであれば、案件①南海本線岸和田駅地区については終えたい。ご意見があれば本日に限らず、事務局まで連絡されたい。

④その他

(委員) その他の情報提供だが、資料3-1に上位計画における位置付けとして「まちづくりビジョン」「都市計画マスタープラン」における位置付けが記載されている。これらの計画は平成23年策定であり、現在、市民懇話会を月2回行い、市民の方を交えて見直しをしている。見直し後の計画は令和4年策定、令和5年スタートの12年計画となる。

市広報の7月1日号にお知らせしているが、7月下旬から8月頭にかけて、地域説明会(意見交換会)をそれぞれの地区で実施する。

上位計画における岸和田駅周辺の位置付けについては、「にぎわいの創出」や「安全安心なまちづくりを目指す」ということには変わりはない。

(会長) 上位計画が変更になるが、バリアフリー基本構想には影響しないという理解である。

(事務局) 今後の作業については、本日いただいたご意見を踏まえ「バリアフリー基本構想策定」についても引き続き必要な手続きを進めて参りたい。

次回の分科会は令和3年7月30日に実施したい。後日開催案内を送付するので、宜しくお願いしたい。

(会長) 7月30日までに時間があるので、資料をご覧くださいお気づきの点があれば、事務局まで連絡されたい。

(会長) 以上をもって、令和3年度第1回岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会を閉会とする。

岸和田市地域公共交通協議会会議運営規程第5条の規定により

令和3年度（2021年度）第1回岸和田市地域公共交通協議会バリアフリー基本構想分科会の
会議録をここに署名する。

議 長

署 名

会議録署名人

署 名